

## 指導と評価の年間計画(情報産業と社会) <例>

岐阜県立〇〇〇〇高等学校

科 目	情報産業と社会	学 年	指導クラス	〇年〇組	指導者名
単 位 数	2	使用教科書	副教材・問題集等		

### 1. 科目の目標

<p>情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、情報産業を通じ、地域産業をはじめ情報社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 情報産業と社会について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 情報産業と社会に関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 情報技術者に必要とされる情報活用能力の習得を目指して自ら学び、情報社会に主体的かつ協働的に参画し寄与する態度を養う。</p>
--

### 2. 評価の観点の趣旨

知識・技術 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
情報産業と社会について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	情報産業と社会に関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	情報技術者に必要とされる情報活用能力の習得を目指して自ら学び、情報社会に主体的かつ協働的に参画し寄与する態度を身に付けている。

### 3. 指導及び評価計画

月	単元	指 導 項 目	予定時間	主な学習活動(指導内容)と到達目標	評価の場面・方法	評価の観点		
						a	b	c
4	第1章 情報社会の発展と情報産業	1節 情報社会の発展	1 4	科目のねらいと学習目標について理解する 身近な事例から情報社会を意識し情報社会の特徴について理解する	チェックリスト 行動観察 ワークシート	○ ○		○
		2節 現代社会における問題解決	10	問題解決の手法や流れを理解し、情報の整理・分析の手法を理解する 身近な事例から情報の収集・整理・分析を行い解決策を検討する	行動観察 提出課題 パフォーマンス	○ ○	○	○
6	【前期中間考査】	3節 情報社会の将来と情報産業	1 4	情報社会の特性を理解するとともにその発展と情報産業の種類について理解する	定期考査 行動観察 ワークシート	○ ○	○	○
		1節 情報セキュリティ	4	情報セキュリティを高める方法、情報社会を支える法律について理解する	行動観察 ワークシート	○	○	○
8	第2章 情報産業が果たす役割	2節 情報産業の役割	4	産業とICTの活用について理解する	行動観察	○		
9		3節 情報技術者の責務	4	情報産業に従事する情報技術者の役割と法令遵守について理解する	行動観察 ワークシート	○	○	○
		【前期末考査】	1		定期考査	○	○	
10	第3章 情報とコミュニケーション	1節 情報の表現	5	アナログとデジタルの特徴や2進数による表現、音や図形の表現、表現技術の応用について理解する	行動観察 ワークシート 提出課題	○ ○	○	○
		2節 ICTを活用したコミュニケーション	7	ソーシャルメディアの特徴について理解する コミュニケーションの意義や形態、コンテンツとメディアの活用について理解する	行動観察 ワークシート 提出課題	○ ○	○	○
12		3節 情報の管理	4	情報の構造化、適切な管理の方法について理解する	行動観察 ワークシート	○	○	○
		【後期中間考査】	1		定期考査	○	○	
1	第4章 コンピュータとプログラミング	1節 コンピュータの仕組み	4	コンピュータの基本的な構成とそれぞれの役割について理解する	行動観察 ワークシート	○	○	○
2		2節 アルゴリズムとプログラミング	10	データ構造とアルゴリズムの基本構造、図式化について理解する 問題解決に有益なアルゴリズムを検討する	行動観察 ワークシート 提出課題	○ ○	○	○
3		3節 ネットワークの活用	5	モデル化とシミュレーションについて理解する 情報通信ネットワークやデータ伝送の仕組みについて理解する	行動観察 ワークシート 提出課題	○ ○	○	○
		【学年末考査】	1	データベースとデータモデルの仕組みについて理解する	定期考査	○	○	
			70					

